



MITO ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

(2016-17年度 国際ロータリー・テーマ)



人類に
奉仕する
ロータリー



16.M.Ye Kestika

笠原水源 吐水口 (水戸市)

洛葉のすすめ

益子 一彦 (設計)

暑い暑い口をついた日々は彼方に去り、もうじき紅葉の季節を迎える。

紅葉を愛でるならば京都がおすすめだ。自然の紅葉も素晴らしいが、人の手によって演出された紅葉の美しさにはそれとは異なる趣がある。

もし半日以上京都に滞在できる時間の余裕があったならば、神護寺に向かいたい。嵐山からタクシーで20分ばかり山の中へ分け入り、小川を渡ったところ下車する。そこから先は徒歩で目的地を目指し、荒く急な石段を延々と登ることになる。両脇を覆い尽くす真っ赤な紅葉の中を息絶え絶えになって辿りつく先で、ぽっかりと空いた真っ青な秋空が迎えてくれる。

そこは天空の庭と呼ばれる。和気清麻呂が平安京の鬼門の方角に守護として建立した淨域である。誰かを伴おうなどという邪心をもたずに、解脱の気分を味わいたい場所だ。

時間も体力もなく、木屋町あたりでの夕食前に紅葉を楽しみたいという世知辛い方には、東山の高台寺がおすすめだ。豊臣秀吉の正室北政所が夫の冥福を祈るため建立した寺院で、

正式には高台寿聖禅寺という。

まずは、やや猥雑な入口から圓徳院に入る。見どころは北庭だ。ライトアップされた紅葉が横たわる池に映り込む様子は、漆黒の椀に描かれた金箔の図柄のようだ。座敷に腰を下ろして、しばし桃山の美意識に浸るも一興だ。

ここは一粒で二度美味しい。圓徳院を出て、静かに闇を貫く階段に導かれるままに登ったところが本来の寺領だ。庫裡の左手から庭園入口へ廻ると、一つ目小僧のような円形の窓が穿たれた茶室遺芳庵が迎えてくれる。桃山期の才覚小堀遠州作と言われるお目当ての方丈庭園はその先にある。紅葉のころには年嗜好を凝らしたライトアップがなされる。昨今のそれはプロジェクションマッピングの色合いが強く少々観光迎合的なのだが、一見の価値はある。ただし、中年男ひとりでは身の処し方に困ることも覚悟しておきたい。

自身の中に息づく日本人の感覚を確かめるためにも、世俗に塗れた日頃の垢を落とすためにも、時々京都を訪れたい。それが紅葉の時節であればなお趣がある。

No. 15 2016・10・18

1951年3月6日設立
1951年3月15日RI認証

水戸ロータリークラブ

■例会日
毎週火曜日・12時30分
常陽銀行本店8階

■事務所

■会長 高原 裕 ■幹事 成田 浩明

〒310-0021 水戸市南町2丁目5番5号 常陽銀行本店 別館5階
TEL.029(231)2151(代表) 直通(225)4820 FAX.029(225)4825
E-mail r.i.mito@sage.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.mito-rc.jp/>



現在開催されておりますKENPOKU ART 2016（茨城県北芸術祭）についてお話をさせていただきます。

この芸術祭は、茨城県の北部に位置する、日立、高萩、北茨城、常陸太田、常陸大宮、大子の6市町で展開されています。この地域は、県内でも人口の減少、高齢化の進展が著しく、交通、買い物、医療等様々な生活環境の面において困難な課題を抱えています。そのような地域の活性化のため、多くの人に来て頂き地域の良さを知らせ、そのための新しい試みとしてこの芸術祭は構想されました。

国内では、以前から越後妻有や瀬戸内など有名な芸術祭があり、また、さいたま市や岡山市などで新たに始まっております。ライバルひしめく中で評価を得るための鍵を握っているのは、訴求力のあるコンセプトを定め、優れたアーティストやスタッフを集められる「人」です。今回、芸術祭の総合ディレクターをお願いした森美術館館長の南條史生さんはまさにそういう方です。

南條さんは芸術祭のテーマを「海か、山か、芸術か？」とし、「自然と対話するアート」「科学・技術を活用した先進的なアート」に焦点を当てる、アートハッカソンを取り入れる、地域の人々とコラボレーションを行うことなどを基本方針としました。そして、気鋭のキュレーターと共に、30カ所を超える展示場所と85組のアーティストを決めています。本日はそれらの中で、今回の芸術祭の特徴を示すものや、見所を紹介いたします。

まず、自然と対話するアート。環境の中に置かれたインスタレーション作品です。

例としては、ラジコンポートのピーター・フェルメーシュ、高戸海岸のカバコフ夫妻、小貝ヶ浜緑地の國安孝昌、水府地区の井上信太の作品などがあります。フェルメーシュは、まっすぐの黄色い直線が森の前に置かれているだけなのですが、それがあることによって森の美しさを

再発見する、環境の見え方が変わる、そういう作品です。

また、これらの作品を見るために初めての場所に行ってもらい、その良さを知ってもらうという効果も大きいと思います。

次に、科学・技術を活用したアート。科学やテクノロジーとアートの融合、その境界領域のような作品の多いことは、今芸術祭の大きな特徴です。例えば、旧見和中学校の落合陽一、旧自然休養村管理センターのバイオテクノロジー関係、日立シビックセンターのコンピュータグラフィックなどです。落合氏は、シャボン膜に超音波を当てることによって映像が映るようになるというテクノロジーを開発しています。

これらが芸術なのかという問いもあるでしょう。現代アートは単に美しい形や色を追求しているのではなく、新しい発見をもたらすことを強く意識している点で、科学技術と重なる部分が多いと私は考えています。

アートハッカソンという言葉は聞き慣れないと思いますが、色々な専門的スキルを持った人がチームを作って集中的に何かを生み出すという、元々IT分野のやり方をアートに応用したもので、芸術祭にこれを取り入れたのは日本初です。この例として、大子町麗潤館の「干渉する浮遊体」や、旧美和中学校の一部屋全体をインタラクティブな絵本にしたCALARの作品などがあります。

地域の人々とのコラボレーションですが、例えば、鯨ヶ丘では原高史がそこに住む人々から聞き出した言葉をピンクの紙に書き店や家の窓に貼りましたし、ミハヤエル・ポイトラーは地元和紙と竹を用い宮大工の技術を使った動く大オブジェを地域の人々と一緒に作りました。その他、ボランティアのサポートで完成した作品も数多くあります。

さらに、分類を越えますが、チームラボが岡倉天心の思想を踏まえ日本の文化にテクノロジーで向き合った作品、ザドック・ベン＝デイヴィッドの美しきも驚きに満ちた作品、御岩神社の森山茜などは、今回の芸術祭を代表する作品です。

今回の芸術祭は、幸い、ご覧頂いた多くの方

から高い評価を頂いています。一方、交通手段の問題や飲食・宿泊にどう結びつけるかなどの課題もあります。もっともっと多くの方にご覧

頂いて今回を成功させ、課題を解決しながら次に結びつけ、将来は海外からも人が訪れる国際的な芸術祭にできればと思います。

例会報告

10月第3例会

司会 浜田委員

◇ ビジター紹介

水戸南R C……1名 水戸東R C……1名
(ビジター2名、ゲスト1名)

◇ ゲスト紹介

公益財団法人 茨城県教育財団
理事長 野口 通氏

◇ 幡谷ガバナー補佐事前訪問

R.I.会長テーマ「人類に奉仕するロータリー」を掲げております。本年はロータリー財団100周年を迎えます。ロータリアンの更なる財団への協力を要請されております。

白戸年度の地区スローガンは「ロータリーに魅力を・一人一人が輝きを」ガバナーの意気込みが感じられます。ロータリーの友7月号のガバナー紹介記事で白戸ガバナーは真摯で前向きな人と田島地区幹事は書いておられます。8人のガバナー補佐とのミーティングをこまめに聞き意思の疎通を図られております。白戸ガバナーは間違いなく第2820地区を発展させて頂けると思います。公式訪問でお人柄、そして前向きな姿勢に接していただけたらと思います。

◇ 会長の時間

高原会長

本日はビジターに市毛様、杉下様、ゲストに野口様ようこそお越しくございました。

11月1日は、白戸ガバナーの公式訪問になります。前々日は水戸漫遊マラソン、前日は第3分区チャリティー親睦ゴルフ大会とタイトなスケジュールとなっています、公式訪問は前半の大きなイベントになります。また本日は、例会後、幡谷ガバナー補佐にも公式訪問のリハーサルを兼ねた、クラブ協議会にも参加して頂きます。会員各位の皆様宜しくお願い致します。

先週末、安会員、地区委員の皆様、ライラセ

ミナーご苦勞様でした。

今週も予定が盛りだくさんで土曜日は、古河で地区野球大会、千波湖ではビオトープ造成事業があります。是非参加してください。

◇ 出席報告

岡崎委員長

会員数	出席数	欠席数	本日の出席率
116名	75名	41名	68.18%

前週訂正出席率 72.97%

前々週訂正出席率 72.07%

◇ 会員メイクアップ

10/12 水戸西R C 幡谷 誠、藤田 卓也
10/15・16 第37回ライラセミナー

内藤 学、但野 友久、
磯崎 寛也、衣笠 勤、
安 圭一

10/17 水戸さくらRC 沼田 元良

10/18 東京米山REC2750 秋山 現信

◇ にこにこBOX

山口(政)副委員長

幡谷会員……本日ガバナー公式訪問の事前訪問です。よろしくお願ひします。

内藤会員……先日のライラは無事終了いたしました。

磯崎会員……10/15・16にライラに参加してきました。アメリカにマシューというハリケーンが直撃し、高校が11連休だったと娘から報告がありました。

後藤(直)会員……自走研、日立多賀と日立を歩く。無事に終了。皆様ぜひ御入会ください。

鈴木(勝)会員……毎年恒例の大洗理事杯3週間楽しめました。また来年頑張ります。

横須賀(良)会員…夫婦共々、お誕生日プレゼン

トありがとうございます!!
秋山会員……プレゼントありがとうございます。

本日の合計	7件	45,000円
-------	----	---------

◇ 財団BOX

豊崎 繁会員……財団の友献金 (ポリオプラス)
(第9回) \$100 10,200円
(累計 \$3,900)

内藤 学会員……財団の友献金 (ポリオプラス)
(第5回) \$100 10,200円
(累計 \$2,500)

田母神博文会員……財団の友献金
(第3回) \$100 10,200円
(累計 \$300)

横須賀 靖会員……財団の友献金
(第2回) \$100 10,200円
(累計 \$200)

この計	4件	40,800円
-----	----	---------

◇ 米山BOX

豊崎 繁会員……米山功労者献金
(第3回) 10,000円
(累計 330,000円)

この計	1件	10,000円
-----	----	---------

◇ 幹事報告

成田幹事

- 2016～2017年度指名委員会が開催されま
す。関係会員のご出席をお願いいたします。
と き 11月7日(月) 11:30
ところ レストラン よこかわ
議 題 2017～2018年度役員・理事の推
薦について
- 第3分区チャリティー親睦ゴルフ大会に下
記の方々が参加されます。
と き 10月31日(月)
受付 7:50 スタート 8:35
ところ スターツ笠間ゴルフ倶楽部
参加費 5,000円
参加者 五條、幡谷、石井(隆)、小林、
横須賀(満)、足立、藤田(卓)、
白田、浜田、稲毛、片岡、川名、

衣笠、成田(浩)、根本、沼田、
荻原、大和田、清水、篠崎、
鈴木(勝)、高原、田中、照沼、
徳成、豊崎(繁)、土子、内田、
薄井 (29名)

*当クラブがホストクラブとなりますのでよ
ろしくお願いいたします。

- 水戸ローターアクト例会のご案内
10月19日(水) 19:00
於 富士ゼロックス茨城 会議室
- 11月5日(土) 10:00
於 城里町 (B B Q懇親例会)
- 11月16日(水) 19:00
於 富士ゼロックス茨城 会議室
- R.I.第2820地区クラブ米山カウンセラー・
米山学友会・米山奨学生との交流会と懇親会
のご案内が来ております。
と き 11月12日(土)
ところ 交流会 14:00
於 つくばセンター集合
(わんわんランド)
懇親会 18:00
於 筑波山グランドホテル
ご案内先 松井米山カウンセラー及びスベディ
ビピン米山奨学生



週報担当 吉原 清寿 委員

例 会 予 告

11月 1日(火)
— 白戸仲久ガバナー公式訪問 —
記念講演「人類に奉仕するロータリー」
R.I.第2820地区ガバナー
白戸 仲久氏 (古河中央RC)

11月 8日(火)
卓話「ロータリー財団月間に因んで」
地区ロータリー財団委員会
資金推進委員長
野間 満氏 (筑西きぬRC)
地区ロータリー財団委員会
資金推進委員
五十嵐久也氏 (水戸東RC)

11月15日(火)
卓話「DNAの傷は何を語るのか？」
茨城大学理学部准教授薬学博士
中村 麻子氏

…… 例会欠席の方は、4日前までに事務局までご連絡下さい。……